

【生徒の意見、提案など】	生徒からの質問	【市長の考えなど】	担当課
<p>【防災対策】 福地中学校では、一人ひとりが学校に個人の備蓄袋を保管し、在校時に地震が発生した場合を想定し対策をとっています。また、避難訓練や避難所開設の練習も行っています。頻りに発生する台風や洪水の被害が、テレビや新聞等で報道されています。福地地区もいつ浸水被害に遭うかわかりません。地震に対する備えは、海に面しているため、多くの市民も対策を取っていると思いますが、大雨や土砂災害など地震以外の災害に対する意識が低いと感じています。地震同様に、地震以外の災害対策も強化を図り、被害を最小限にする対策をとって行かなくてはなりません。私たちが備えている防災備蓄袋の中身も、定期的な見直しが必要だと思います。また、福地中学校前の国道は、一色地区や吉良地区などに通じる主要な道路であるため、緊急車両が通行できるように対応する必要もあると思います。</p>	<p>【質問1】 8月、9月と大型の台風が日本に上陸しました。各地で想定外の雨量や土砂災害が発生しています。西尾市においても、いつ起こるかわかりません。ハザードマップについてお聞きします。地震、大雨など様々な災害の種類が起こる可能性があります。ハザードマップは何種類ありますか。また、ハザードマップは、どんなタイミングで見直しを行いますか。</p> <p>【質問2】 福地中学校は、指定緊急避難所になっていますが、障害者や高齢者の中には、家が中学校から遠い人もいます。また、体育館は、エアコンも無く、床は板張りで、避難生活を過ごすには大変だと思います。障害者や高齢者の方などは、エアコンも設置された福地ふれあいセンターに避難するようにしてはどうですか。</p>	<p>【市長】 防災は非常に重要なテーマです。特に、南海トラフ地震については、いつ発生してもおかしくない状況で、もし発生した場合、西尾市は非常に大きな被害が予想されています。それに対する備えをしていくべきであると何年も前から言われ取り組んでいるところです。今年は、台風が3つ上陸しました。大きな被害はありませんでしたが、避難所へ避難された方もおり、市としては反省点が色々ありましたので、今後の取組に生かしていきたいと思っています。豪雨については、岡山県で大きな被害となりました。地震はもちろんですが、台風や集中豪雨などの災害にも備えていく必要があるとあらためて感じています。堤防を強くすることや食料を備蓄するなどの備えは市として取り組んでいきますが、大きな災害、特に大地震などが発生した場合は、市職員だけでは対応できません。結局は、一人ひとりが日頃どんな備えをしているかという部分が重要になります。町内会などにも呼びかけをしていますが、皆さんたちのような中学生、高校生が授業の中で考えていただくことや、親御さんたちと一緒に家族で考えてもらうこともとても大切だと思っています。</p>	<p>危機管理課 教育庶務課</p>
<p>【提案】 私たちの防災意識を高めるためにも、市役所職員の皆さんから、災害時に役立つ備品や物品について教えていただき、みんなで勉強してはどうでしょうか。地震以外の自然災害についても考え、備蓄袋の中身を見直すきっかけにもなります。また、防災対策は、学校だけで考えるのではなく、地域の人たちと一緒に考えることで、災害が発生した時、お互いに連携を図り、まわりの人たちの救助などが迅速にできると思います。そうすることで、中学生も地域の大人も、自ら考え、判断し、行動できるようになります。地域の人たちと交流する機会にもなり、何より、地域にどんな方が住んでいるのか、障害者や高齢者の方がこの地区に多く住んでいるなど知る機会となるので、地域の人たちとの防災勉強会を開催することも良いことだと思います。</p>		<p>【市長】 ハザードマップの種類は、土砂災害、洪水、地震・津波の3種類あります。土砂災害のハザードマップについては、愛知県が、西尾市内において警戒する区域を指定した後で見直しを図ろうと考えており、その指定が終わったので2019年度に見直しを考えています。洪水についても、2019年度に、これも愛知県が最大規模の降雨量を想定できることになっていますので、それを受け2020年度に見直しを考えています。地震・津波については、2019年度に愛知県が津波防災地域づくりに関する法律に基づき、津波最大警戒区域について、西尾市内の区域を指定することになっていますので、それを受けて2020年度に見直しをしたいと考えています。</p>	

【生徒の意見、提案など】	生徒からの質問	【市長の考えなど】	担当課
		<p>【市長】 避難所の床が板張りなので体が痛くなってしまうことについては、他の地域からも意見が出されています。床に敷くシート（マット）を購入し、順番に各避難所に配置していきます。現在は、小中学校の普通教室でエアコンが設置されていませんが、西尾市としても2019年度に設置完了を目指すこととしました。ただ、体育館については、工事を行うにしてもその後になるかと思えます。避難した時に、エアコンが設置された和室や、場合によっては校舎の中の部屋を一時的に使わせていただきけるよう学校側と話しをし、使用可となれば利用してもらう事も可能かと思えます。しばらくは、体育館は暑い状態となってしまいますが、何とか方法を考え対応していきたいと思えます。福地ふれあいセンターを避難所にする件については、今のところは考えていません。</p> <p>【危機管理局長】 学校で対応できると考えているため、今のところは考えていませんが、実行していくときは、全域の公民館やふれあいセンターでとは考えています。</p>	<p>危機管理課 教育庶務課</p>